

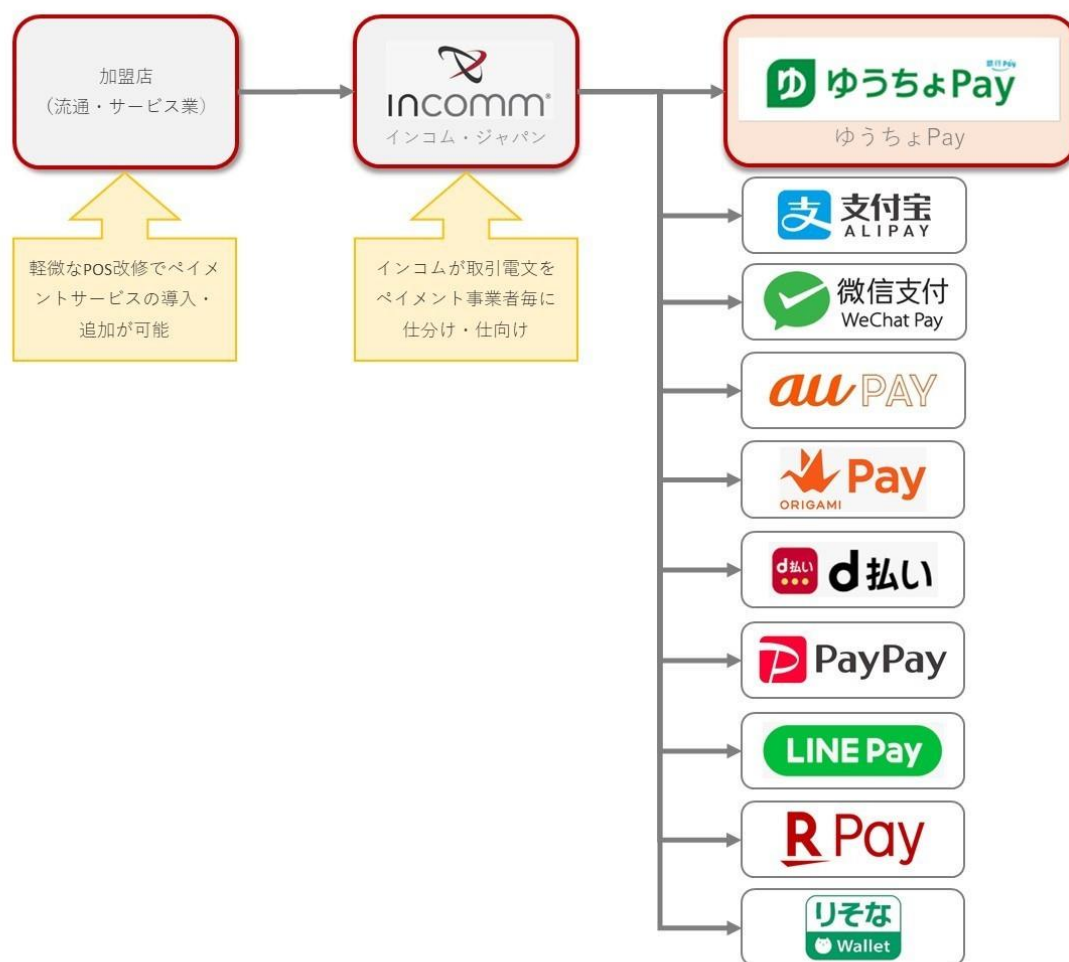
インコム・ジャパン、家電量販店・ドラッグストアで「ゆうちょ Pay」の取扱いを開始

2019.05.08 15:00

インコム・ジャパン株式会社

インコム・ジャパン株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：荒井 琢磨、以下 インコム・ジャパン)は、株式会社ゆうちょ銀行(以下 ゆうちょ銀行)と提携し、ゆうちょ銀行のスマホ決済サービス「ゆうちょ Pay」について、ウエルシアホールディングス株式会社、株式会社エディオン、株式会社ケーズホールディングス、株式会社ヤマダ電機の各社店舗へ2019年5月8日(水)から導入いたします。

<インコム・ジャパンの役割 (イメージ) >



※上記はインコム・ジャパン社の接続先サービスとなります。文中記載の加盟店への導入サービスを説明するものではありません。

インコム・ジャパンの役割(イメージ)

ゆうちょ Pay は、ゆうちょ銀行の口座をお持ちのお客さまが、ゆうちょ銀行とご契約いた

だいた店舗等での代金のお支払いの際、専用のスマートフォンアプリを操作する事で、予め登録したゆうちょ銀行口座から代金を即時に引き落とす、クレジットカードの登録や事前チャージ等の必要がない、銀行口座直結型のサービスです。

インコム・ジャパンは、既に「WeChat Pay」「LINE Pay」「d払い(R)」「Alipay」「Origami Pay」「PayPay」「auPAY」「りそなウォレット」「楽天ペイ(アプリ決済)」のQR/バーコード決済とシステム接続しており、国内の大手ドラッグストア・家電量販店など1万4,000店舗超に提供しています。

インコム・ジャパンの提供するQR/バーコードアクワイアリングサービスの特徴は以下のとおりです。

1. 全店舗のPOSでの一括対応で決済サービスを導入いたします。各決済サービス事業者のシステム仕様の相違点を吸収し、加盟店には同一の仕様で提供できる為、POSレジの初期開発が軽減できます。また、継続的に機能拡張を行っており、サービス拡張時の追加開発も最小化できます。
2. POS対応で決済サービスを導入するため、全ての決済手段が全店全POSで同一オペレーションになります。自動振り分け機能でPOS側でのペイメント毎の決済サービス選択も不要な為、店舗スタッフのオペレーション負荷の軽減につながります。
3. キャンペーン対応など、システム接続以外のサポートを行います。決済サービス事業者との窓口になり、各種調整を行うだけでなく、POPなどの販促物作成や物流支援などにも対応いたします。
4. 導入に際して発生する「契約」「精算」「電文管理」「問い合わせ対応」の業務に関しても窓口となり、一括対応いたします。幅広い加盟店サポートで、運用・管理面の効率化が可能です。

インコム・ジャパンは、今後も新しい決済サービスを積極的に導入し、キャッシュレス社会の推進に貢献いたします。

<インコム・ジャパン株式会社について>

米国アトランタに本社を置く世界最大手のPOSAカード流通事業者の日本法人です。POSAカードの特許技術を複数有しており、国内の総取扱店舗数は約65,000店舗、コンビニエンスストアやドラッグストア、家電量販店、スーパー、ディスカウントストア等、いずれも国内屈指の大手小売企業のPOSレジシステムと接続することでPOSA事業を展開しています。2017年1月に、POSA事業の技術とシステム資産を活用し、POSレジでのQR/バーコード決済のアクワイアリング事業に参入しました。今後、更なるラインナップと機能を加盟店に提供していく計画となっており、国内外の多くの決済事業者と調整しております。

◇会社概要

設立 : 2008年1月

代表取締役: 荒井 琢磨

所在地 : 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 41F

※各社名は50音順での記載となります。

※加盟店により一部導入対象外の店舗がございます。

※「POSA」はインコム・ジャパンの登録商標です。

※本プレスリリースに記載されている社名・サービス名等は、各社の商標または登録商標です。